

令和2年(2020)

8/15

No.1908

毎月1・15日発行



広報 おあがき



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います
新しい習慣で感染予防! ~手洗い・マスク・人との距離~

若者を中心に新型コロナウイルス感染 急速拡大 県「第2波 非常事態」宣言発令中 もう一度! 感染防止対策の徹底 リスクを避ける行動を

新型コロナウイルス感染症が再び拡大しており、県は7月31日に独自の「第2波 非常事態」を宣言しました。

7月中旬から全国で若者を中心に新規感染者が急増し、県内でも、感染が拡大している愛知県の繁華街由来などの感染者が増えており、厳重警戒が必要です。

家族以外の集団での会食をできるだけ避け、特に名古屋市での酒類を伴う飲食を回避するなど、感染リスクを避ける慎重な行動を取ってください。「人との距離確保」「マスク着用」「手洗い」の継続的な実施、3つの密を避けるなど、自分自身の健康と周りの大切な人を守るため、市民・事業者の皆さんに感染防止対策の再徹底をお願いします。

一 旧庁舎から新庁舎議場へ移設 モザイク壁画「西濃の四季」 市民鑑賞会を開催します

8/27(木)～30(日)



▲旧庁舎に設置されていたモザイク壁画
修復されたモザイク壁画の修設作業▶

市は、旧庁舎とともに市民の皆さんに親しまれてきたモザイク壁画「西濃の四季」を、(株)大垣共立銀行と矢橋大理石(株)の両社と連携協力し、新庁舎の議場へ移設しました。

移設に伴って修復や洗浄が行われ、旧庁舎竣工当時の輝きを取り戻した作品を多くの人に見ていただくため、市民鑑賞会を開催します。

本市出身の芸術家・矢橋六郎氏による貴重な作品を、間近でぜひご覧ください。

8月15日号 主な内容

- 雇用調整支援事業補助金のお知らせ、飼い犬の登録と予防注射など … 2～3 P
- 防災アプリで災害時の情報を、新型コロナウイルス感染症の影響に対する主な支援など … 4～5 P
- 講座、催しのお知らせなど … 6～7 P
- 生活習慣病を予防しようなど … 8～9 P
- 健康ガイド … 10～11 P
- 大垣ラムネおうちでアレンジコンテストなど … 12 P

本巻では、これまで情報通信機器を活用して効率的で分かりやすい授業を行うとともに、子どもたちが多様な学習に取り組み、情報活用能力を身に着けられる「ICT教育」を推進するため、小中学校へパソコンなどを整備してきました。今回の新型コロナウイルス感染症の拡大により、人ととの接触を避けるオンライン社会の構築が進められ、教育の場においてもオンライン学習への取り組みが加速することになりました。このため、児童生徒1人1台のタブレット端末を整備する大垣市版「GIGAスクール構想」を策定し、来年2月には市内の全小中学校に計1万3400台を導入するほか、全教室に60インチ程度の大型モニターも整備します。必要となる約4億円の補正予算は6月議会で可決されました。タブレット端末は、通信機能を持つ機器を導入することで、教室だけでなく、校外活動での活用や、インターネット環境のない家庭でもリモートでの学習が可能となります。

授業での端末活用例として、デジタル教材を用いて思考を深めるほか、先生が子どもたちの学習状況をリアルタイムに把握して、指導に生かすことができます。また、子どもたち一人一人が自分の意見や考えを端末で示して協働で学習し、仲間との相違や共通点を確認することができます。これ以外にも多様な使い方があり、子どもたちがタブレット端末の活用方法を学ぶこと自体が、大きな学習になります。

コロナ社会がもたらしたピンチをチャンスと捉え、職場のテレワーク推進と同様に、オンライン学習の歩みをさらに進めていきます。

とき 8月27日(木)～30日(日)
平日 = 9:00～17:00
土・日曜日 = 10:00～15:00
ところ 市役所 7階議場
その他 事前申込不要。来場の際は、新型コロナウイルス感染症対策のため、手指消毒やマスク着用にご協力ください。なお、状況によって同時入場の人数制限をする場合があります
問合せ 契約管財課 (☎47-7439) へ



大垣市長 小川 敏
市長のおがきメール